



**クワ** みんな  
の県政  
No.8 昭和53年 富山県

# 愛と繁栄の県政

若者の多い、活力ある人口構成を実現すること。  
ボランティア活動の展開などによる、豊かで心のかよい合う  
社会をつくること。

これは、昭和60年を展望した、新しい「住みよい富山県をつくる総合計画」の重点目標です。

私は、この重点目標に沿って、「心」と「体」を中心として、  
県民の多様なニーズに応えるよう、私のかわらぬ信条である  
「愛と繁栄の県政」を、より一層強力に進めてまいります。

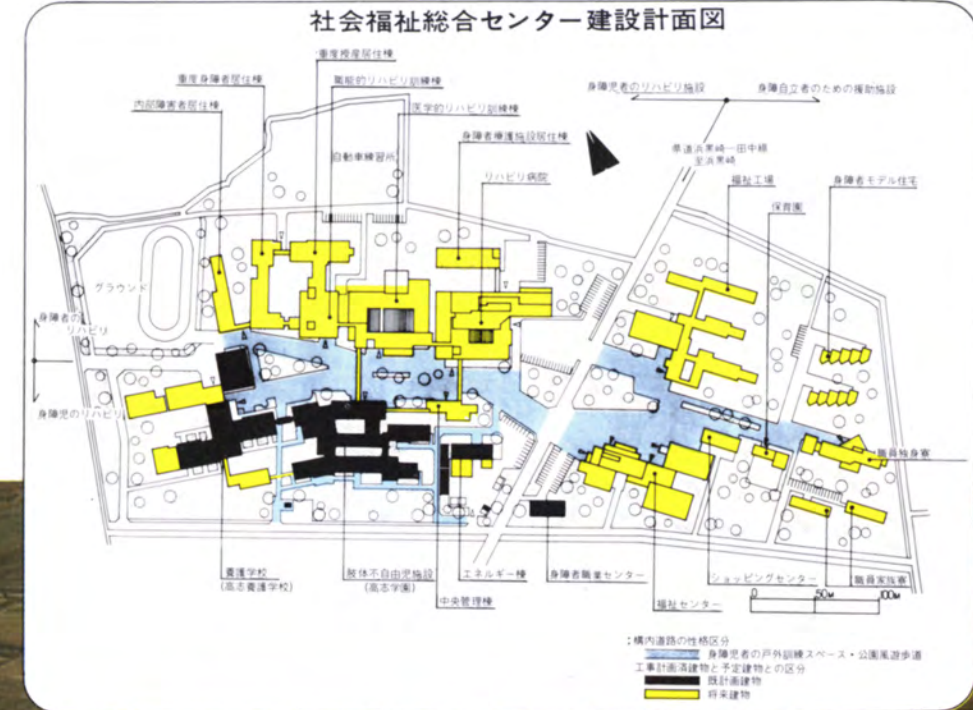
《安らぎ》と《生きがい》と《うるおい》のある、美しい自然と、  
健康で豊かな生活を確保するために、県民のみなさまとの  
対話を一層深め、共々に考えていきたいものと、ここに小冊子  
をお配りして、県政参加への資に供するものであります。

昭和53年4月

富山県知事 中田 幸吉



県民とのコンセンサスを大切に 好評の県政バス教室で話し合う中田知事



高志学園 高志養護学校が完成し社会福祉総合施設構想は  
着々と実現されていきます

## 愛と繁栄の県政 住みよい富山県をつくる



これくらいのハンディに負けるものか?と 日頃の復帰訓練の成果を運動会で発揮

### 県民総ボランティアの社会福祉

これからの社会福祉は、心のかよい合う地域社会づくりをめざして、  
ねたきり老人、保育に欠ける子供、からだの不自由な人々など、社会の  
援助を必要とする恵まれない人々が人間的愛情の中で過ごすことができ  
また、社会へ復帰できるようにしなければなりません。

そのためには、県民総ぐるみの《ボランティア》活動を通じて、公  
共施策が一体となった住みよい、明るい地域づくりこそ大切なのです。



風光明媚な呉羽山麓に 着々竣工していく〈国立富山医科薬科大学〉のキャンパスには いま 健康への大きな期待が……

### ♣ 健やかに

人間にとって、最も基本的なもの——それは『健康』です。  
 どんなに整備された生活環境や、豊かな文化が、繁栄する社会にあつても、まず健康でなくては快適な暮らしはできません。

社会構造の複雑化、モータリゼーションなどによる、現代文明病に対処した保健指導の強化はもちろん、自発的な体力づくり、食生活改善など健康増進県民運動を推進し、特に、健康は家庭生活に負うところが多いところから、婦人の手による健康づくりに期待がかけられています。



第一次 第二次 第三次救急医療体制の整備がすすめられています  
 本当はこのピーポーがきこえない毎日でありたいと願うのですが……

〈自分のために備えて献血を〉は いまや常識です 献血予約登録制を推進し 恒久的な献血源の確保を図ります —職場ぐるみの献血—





雄大で 四季美しく 訪れる観光客や登山客が絶えない —立山連峰の主峰「雄山」とこの永遠の自然を守る「立山自然保護センター」と下方はアルペンルートターミナル—

「ふるさと歩道」が 10コース計画され 3コースが完成して 四季を楽しませてくれています  
— 御前山神通峡ふるさと歩道を上空から —



●完成した「ふるさと歩道」

- 日本海を見おろす史跡の丘  
朝日ふるさと歩道 一周6時間  
問合せ 朝日町役場産業課
- すばらしい神通の峡公美と尾根道  
御前山ふるさと歩道 一周5時間  
神通峡  
問合せ 大沢野町役場産業課
- すばらしい眺望と豊かな植物群  
医王山ふるさと歩道 一周6時間  
問合せ 福光町役場産業課

♣豊かな自然の中で  
のびのびと

県民が余暇を有効に利用し、身近なところで気軽に、緑に包まれた自然の中でのびのびとした気持で、スポーツを楽しみ、芸術・芸能に親しむことができるよう、県内各地に、公園や、スポーツ施設・野外レクリエーション施設を拡充整備しています。

県立美術館構想も、いま、急ピッチで建設への準備をすすめています。



頼成の森で小鳥を放され 愛鳥思想を広められた常陸宮御夫妻 —第31回愛鳥週間 全国野鳥保護のつどい—は 昨年5月本県で開催（日本鳥類保護連盟総裁として御来県）

広大な敷地の中に バライティに富んだ計画をもつ県民公園は いま 子供の国などを盛り込んだ「太閤山ランド」の建設を急いでいます（写真上部に見えるのは太閤山団地）





花と緑の銀行の推進に 大きな役割を果たす緑化センターの全容

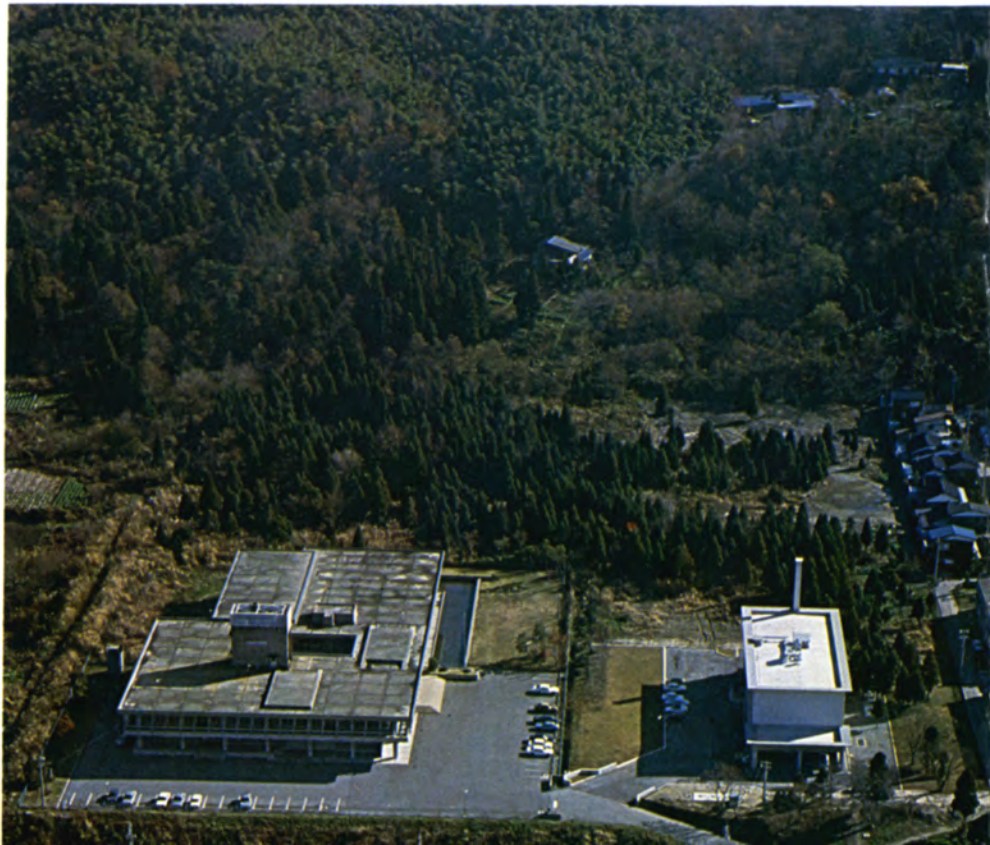


昨年9月「全国レクリエーション大会」に御来県になった三笠宮御夫妻は「コミュニティに連帯と生きがい」をテーマに 県内各地の催しに参加されました。緑化センターでお手植えになる御夫妻。



勤労の余暇を家族連れで楽しむ 庶民の別荘地  
「勤労者いこいの村」は 54年に一部オープン

先住民の生活を識る「埋蔵文化センター」は  
県立図書館と向かい合い 利用価値を高めています



富山県の交通事故は 年々減少傾向にあることは 最も喜ばしい現象ではないでしょうか  
一車の流れを円滑にし 歩行者の保護をはかる交通管制センター



交通パラメータ

文庫番号	48
120	スプリット
1	636 22
2	792 12
3	516 17
4	408 6

県内交通事故

県内交通事故	発生数	死者	負傷者
1	8	0	2
2	40	0	2
3	233	5	31
4	327	8	40

## ♣ 恵まれた資源「水」は公のもの

年間 200 億トンの流量があるといわれる豊富な水は、発電に、農業・工業用水に、上水道にと多目的に利用されています。

水は大切な資源であり、今後の水需要量の増加に伴い、「水は公のもの」という考え方を基調に、子撫川、角川、熊野川、上市川第2、

境川の各ダムが建設中で、布施川、砺波山田川、朝日小川、久婦須川、宇奈月でダム建設の実施調査を進め、エネルギーとしての水の確保に努めます。また、こうした背景にたつて、水道普及率 100%をめざすとともに、農業・工業用水の需要に対処します。

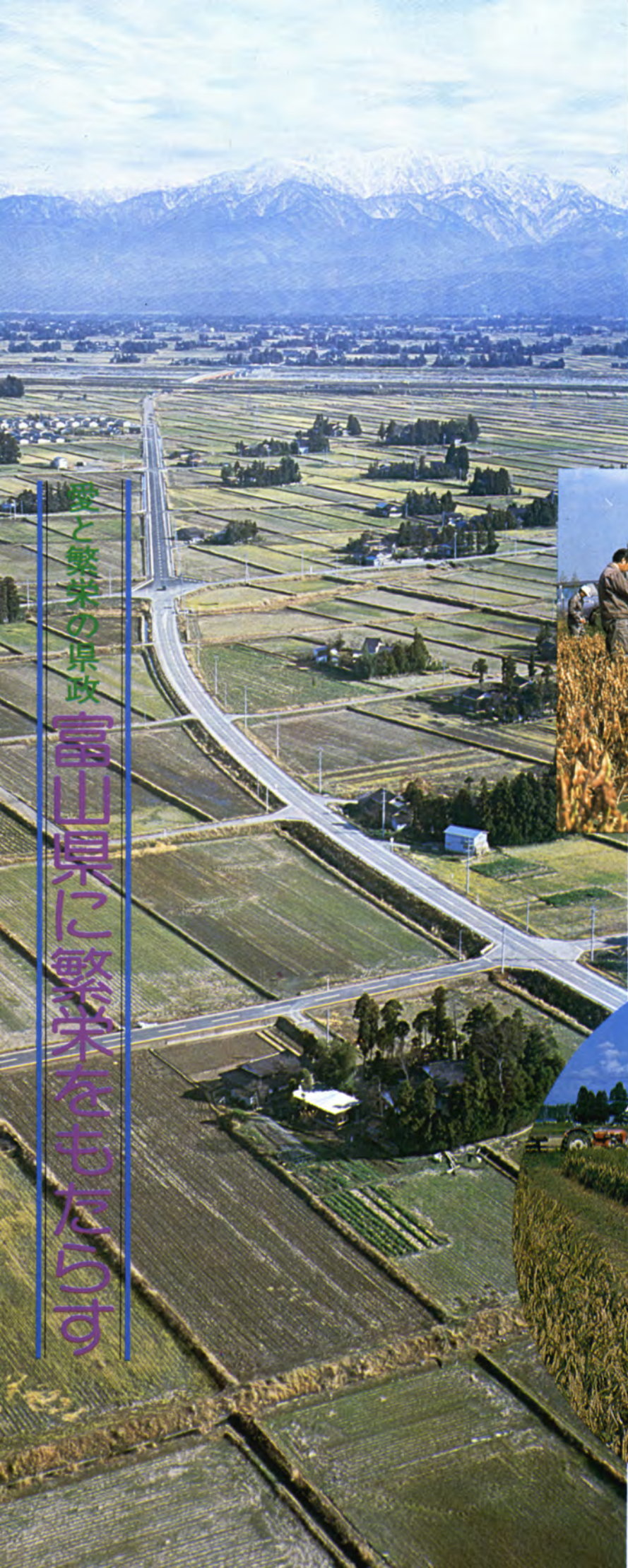
治水を目的とする角川ダムの偉容



治水そして上水道（高岡・小矢部方面）と不特定用水など多目的な子撫川ダム（写真左は上水道浄水場）

早月川に完成した 堤長日本一の高島砂防ダム





愛と繁栄の県政 富山県に繁栄をもたらす



水田転作に最も適した農産物は……と各種の調査が



うまい米づくりは 富山県農業施策の柱

### 🍀 大地を豊かに 生産意欲さかん

農業の基本的な方向は、あくまでも食糧の供給基地です。産地間競争に耐え得るうまい米づくり農業を推進しながら、村ぐるみの体制で水田利用再編に取組み、米以外の農産物生産の拡大や定着化のための対策が、積極的に進められています。

また、生産の安定的拡大を図る畜産業。県土の保全にも大切な林業。200 カイリ時代に対処する水産業等、安心して生産に従事できる施策が進められています。



200 カイリ時代の対応に 試験研究に余念のない 水産試験場

取る漁業から作る漁業へと〈栽培漁業センター〉の活躍が期待されています  
(写真 右上が熱帯北限・寒帯南限の動物が生息する蛇ヶ島 左は国民年金保養所ひみ)





航空の大衆化と 航空機のジェット化に対処して 滑走路を2000mに拡張整備される富山空港

秘峡五箇山への道 国道156号の完成は間近い



近代化 高度化が進む工業団地—富山企業団地—

### 不安のない魅力ある産業の振興

最近における経済事情の著しい変化に対処して、景気回復と雇用増大など不安のない労働対策をはかり、不況に強い商工業へと、その近代化や技術の開発を促進し、また、伝統産業の育成振興に努め、特産品の開発等を積極的に進めています。

一方、北陸新幹線の早期建設の実現、北陸自動車道の富山—朝日間の57年開通、富山空港の整備等を促進することにより、若者への魅力ある都市形態を創出し、さらに、企業の立地条件を整備し、企業の誘致をはかります。

特に中高年齢層の雇用安定に力を注ぐ

県の観光と物産展が開かれ賑わう会場（大阪）







みんなの県政推進事業の一環として 小・中学生のみなさんが応募してくれた「郷土に関する図画」の一部



国立少年自然の家が 立山町来拝山に建設されることになり 周辺の整備がはじまります

愛と繁栄の県政 若い世代を育てる



社会科の勉強に県庁を訪問する小学校生は 年間1万人を超えています

主体的 創造的能力の伸張をめざす高校教育

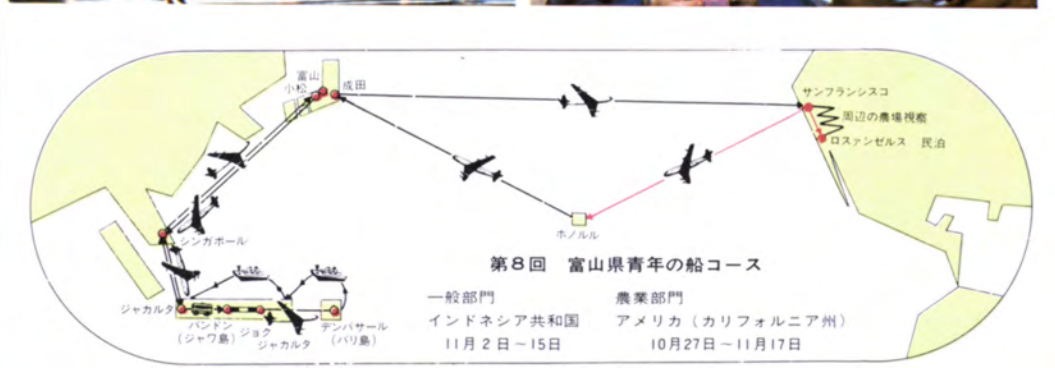
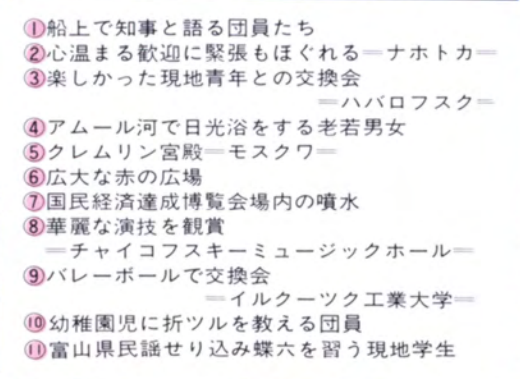




乗船ハバロフスク号前での記念撮影(富山新港)

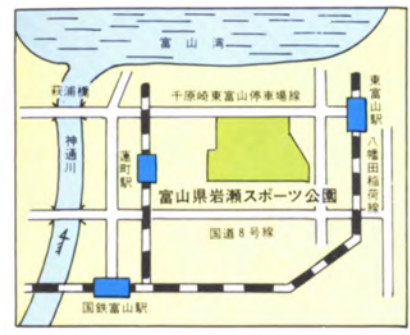
富山県の若者が、友情と親睦を深め、国際的視野を広める《富山県青年の船》事業は、着実にその成果をあげています。

第7回は、52年8月25日から14日間、ソヴェト連邦を訪問しました。



知・徳・体の調和のとれた教育環境の中で育つ、富山県の若い世代が、そのもつ自己の能力と適性に応じて、若いエネルギーを正しく躍動させることができる社会環境を形成することは、県民すべての責務といえます。

チビッツと母親のグループの楽しいサッカー  
奮戦やむなくチビッツグループの勝利(岩瀬スポーツ公園)



●利用申込  
公園内の運動施設を利用される方は公園内事務所(TEL. 0764-38-4880)へ事前にお申込みください。



憩いとスポーツの場としての《岩瀬スポーツ公園》は サッカー・ラグビー・テニスなどができる本格的な運動場です



立山山麓観光レクリエーション基地を美女平からみる

立山山麓観光レクリエーション基地構想の第一弾として、県営極楽坂 Gondolaski 場が完成しました。

すばらしい景観が楽しめる Gondola は、年間通じて運行しています。



Gondola 終点山頂駅附近